

消防無線をデジタル化

県内で2番目の整備



消防救急無線のデジタル化整備が完了し、3月末から運用を始めました。

消防救急無線のデジタル化は、岐阜市に次ぐ県内2例目（全国でも6例目）で、救急車や消防車両の位置情報の取得や時系列の無線記録が残るなどのメリットがあり、効率的な消防活動に大きな期待が寄せられています。

事業費は基地局整備や車両無線の設置など3億5395万円です。

【消防本部・通信指令課】

一般廃棄物最終処分場の増設工事が完了

市一般廃棄物最終処分場の増設工事が完了しました。この施設は下呂市クリーンセンターから排出される焼却灰や陶磁器破砕屑等を埋立処分する施設で、昭和59年度から埋立処分を行っています。

平成23年度、この施設の埋立容量が残りわずかとなったため、埋立容量の増設工事と埋立地から排出される水を処理する施設の更新工事を行い、平成33年度までの10年間分の埋立が可能になりました。

クリーンセンター、一般廃棄物最終処分場やし尿処理施設などの一般廃棄物処理施設

は、地元の皆さんはもとより周辺および関係機関の皆さんのご理解とご協力により管理運営がされています。

市民の皆様におかれましては、少しでもごみの処理量や埋立量が削減できるようごみの減量化に努めていただきますようお願いいたします。

一般廃棄物処理施設は皆様の生活になくてはならない施設です。施設見学会、出前講座も随時募集しております。疑問質問等は、ご遠慮なくお問い合わせください。

☎26・3397

【環境部・環境施設課】

3つの建設候補地を断念

新クリーンセンター建設用地検討委員会

3月21日、

第7回下呂市新クリーンセンター建設用地検討委員会を開きました。

委員会で、第6回委員（平成23年9月開催）でクリーンセンター建設候補地に選定された3地区について、



その後の経過と各地区とも建設反対の意思表示がされたことが報告され、当該3地区での用地選定を断念することが決定がされました。また、今後どのように用地選定を進めていくか話し合いが行われました。

クリーンセンターは皆様の生活になくてはならない施設です。疑問質問、ご意見等ございましたら遠慮なくお問い合わせください。

☎26・3397

【環境部・環境施設課】

放射線量の測定を開始 市消防本部前で



東日本大震災による原子力発電所の事故を踏まえ、市では、放射線測定器2台を市消防本部に配備し、

3月16日から事務所前で、空間放射線レベルの監視を始めました。結果は、市ホームページで毎週金曜日に公表しています。

監視は毎日9時に本部前で職員が放射線測定器を使い、地上1mの高さで5回（約30秒間隔）測定し、その平均値をその日の測定値としています。

自然界の放射線量は、0.02～0.2[μSv/h]程度といわれており、これまでの測定値では、放射線量に異常はありません。

【総務部・防災情報課】

新1年生は269人

市内13の小学校で4月9日、入学式が行われました。

各校の新入学児童数は次のとおりです。

- | | |
|----------|----------|
| ○萩原小 57人 | ○宮田小 12人 |
| ○尾崎小 15人 | ○小坂小 23人 |
| ○下呂小 54人 | ○竹原小 34人 |
| ○上原小 5人 | ○中原小 8人 |
| ○金山小 10人 | ○下原小 15人 |
| ○菅田小 11人 | ○東第一小 9人 |
| ○馬瀬小 16人 | |

【教育委員会・学校教育課】

市職員の退職・採用

●退職者（30人）

3月31日付

【一般行政職】

◆部長級 伊藤武重（健康医療部理事）中島俊則（金山振興事務所長）細江義和（下呂振興事務所長）杉山裕（上下水道部長）曾我満利（観光商工部長）今井隆夫（小坂振興事務所長）村山鏡子（経営管理部長）蒲宜久（金山病院事務局長）住弥（消防長）

◆課長級 齋藤啓治（総務部課長）和田美保子（健康課長）加藤敏明（金山病院事務課長）大屋哲治（学校教育課長）森腰峰子（萩原北保育園長）村山勢津子（わかあゆ保育園長）内木孝之（北消防署長）大森昭義（中消防署長）

◆一般職員 中島規久男（用地課）長谷川秀子（包括支援課）中川のり子（会計課）

【消防本部】井戸克彦（南消防署）

【技能労務職】中島やよ枝（観光施設）河尻明美（下呂学校給食センター）

【小坂診療所】▷奥原良一（技師長）

【金山病院】【外科医長】福田賢也（外科医長）【理学療法士】澤田恵津子【看護師】池戸英里子【看護助手】長瀬秀子、池戸ひな子、杉山富子

●新規採用職員（28人）

4月1日付

【一般行政職】▷学校教育課長 細田芳光

▷防災情報課 桐山昭紀▷社会教育課 奥田沙里▷市民課 二村俊太郎▷税務課 蔵野早紀▷社会福祉課 佐藤章皓▷包括支援課 二村美乃里▷小坂保育園 小村百合菜▷わかば保育園 青木希美▷健康課 井上実紅▷観光課 和田佳苗▷環境課 葛本亮太

<任期付職員>▷総合政策課 高木奈美子▷健康課 黒木彩美、山下肅恵、和田岬▷水道料金課 高村景

【消防本部】▷中消防署 井下智広、田口裕也▷北消防署 細江将矢▷南消防署 早川伸也

【小坂診療所】▷医員 市川京子▷技師 中島洋一

【金山病院】▷外科医員 杉山太郎▷リハビリテーション科技師 矢島尚久、東池彩▷技師 多賀チロル、川尻沙矢香

※平成24年度の下呂市職員配置は、別添の「下呂市職員配置・事務分掌表」をご覧ください。

【総務部・人事課】

■湯屋小学校・小坂小学校閉校式

3月26日、湯屋小学校と小坂小学校で閉校式が行われました。両校とも学校長から教育長へ校旗の返納が行われ、全員での最後の校歌斉唱により、湯屋小学校は136年、小坂小学校は139年の歴史に幕を閉じました。



最後となる校歌を歌う湯屋小学校児童や保護者ら

■下呂温泉

宿泊客100万人台を回復

平成22年度に100万人を割り込んだ下呂温泉宿泊客数は平成23年度に100万3千361人で、1年ぶりに100万人台を回復しました。東日本大震災発生当初は多くの宿泊キャンセルが出たものの、GW以降は個人旅行や団体バス旅行の増加により持ち直しました。名古屋や関西での宣伝活動を強化するなどの取り組みが実を結び、全国的に国内旅行が伸び悩む中、下呂市には多くの観光客が訪れました。

【観光商工部・観光課】

■保健師を釜石市へ派遣

市では県市長会の要請を受け、保健師1人を4月2日から1カ月間、釜石市に派遣し、避難者の心と体のケアにあたりました。

県市長会は全国市長会と岩手県の手請えを受け、昨年6月から建築技術職や保健師延べ54人を1か月交代で派遣してきましたが、継続要請を受け、今年度も職員を派遣することになりました。下呂市は県市長会の要請で昨年度28人（うち消防20人）を派遣しています。

【総務部・人事課】

■市内の学校長を紹介

【高校】益田清風・熊崎利光
【中学校】萩原南・熊崎稔夫▽萩原北・井上謙八郎▽小坂・細江隆正▽下呂・大屋哲治▽竹原・二村裕▽金山・二村洋介▽馬瀬・細江幸孝
【小学校】萩原・中島洋祥▽宮田・矢嶋美智昭▽尾崎・田添好男▽小坂・中谷優樹▽下呂・二村一範▽竹原・荒井千佳▽上原・熊崎信雄▽中原・二村直宏▽金山・可児正充▽下原・武山昭見▽菅田・植松秀之▽東第一・西村公孝▽馬瀬・小口晃生（◎は新任◎は転任・敬称略）

【教育委員会・学校教育課】